



# 和小だより

弟子屈町立和琴小学校

2月28日 発行者 校長 渥美 清孝

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

## ■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



### 美しい心は美しい言葉から

和琴小学校校長 渥美清孝

先月末、1月27日にブックフェスティバルを開催しました。ブックフェスティバルは、北海道立図書館の市町村活動支援事業として、図書館活動の活性化や子どもの読書活動の推進を図ることを目的としたものであり、本校においては昨年度末から計画を進めていきました。

昨年度後期の児童会選挙で立候補者が「学校の図書室を活用して読書活動を広めていきたい」という内容の公約を発表したことがきっかけです。

当日は子ども、保護者・御家族、地域の方、学校運営協議会委員の方、スタッフを含めて40名近い参加をいただきました。

体育館には、弟子屈小学校からお借りした赤い絨毯に児童書500冊、壁に沿って置いた長机に仕掛け絵本80冊を並べました。

ブックトークや読み聞かせを行った後、子どもたちは思い思いに本を手に取り、自分が借りたい本を選んでいました。

この時間をおよそ1時間15分間取ってあったのですが、誰一人として飽きた様子を見せず、本を楽しんでおり、ここにもまた、本校の子どもたちの素晴らしさを見ることができました。

「読書は心の栄養」と言われます。

なぜでしょうか。

読書経験によって、もたらされる効果を考えてみましょう。

- ・語彙力・文章力が育つ。
- ・ストレスの解消につながる。
- ・知識・知恵が増える。
- ・想像力が豊かになる。
- ・コミュニケーション能力が高まる。

まだまだたくさんありそうです。これらの効果が総合的に心を豊かにしていくのでしょうか。

「きみのバラをかけがえのないものにしたのは、きみがバラのために費やした時間だったんだ。」

これは、『星の王子さま』（サン・テグジュペリ）の一節です。このような言葉が心に栄養をくれます。

「美しい心は美しい言葉から生まれる。美しい言葉は読書から生まれる。」

私はこのように思うのです。

ブックフェスティバルの途中、ある子がつぶやきました。

「ああ、楽しすぎて、お腹いっぱいだよ。」

この言葉を聞いた私は嬉しさと胸がいっぱいになりました。

ブックフェスティバルを開催するにあたり、多くの皆様にご協力をいただきました。

ありがとうございました。

### < 3月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	水	安全点検日 全校集会 弟高卒業式	14:00	○
2	木	図書館バス	14:00 14:55	○
3	金	参観日 学級懇談	14:00	○
4	土	週休日 PTA 親子レク		
5	日	週休日		
6	月		14:00 14:55	○
7	火	ALT 卒業作品作り (6年)	14:00 14:55	○
8	水	卒業式練習 読み聞かせ 学校運営協議会	14:00	○
9	木		14:00 14:55	○
10	金	ALT 6年生を送る会	14:00 14:55	○
11	土	週休日		
12	日	週休日		
13	月		14:00 14:55	○
14	火	ALT	14:00 14:55	○
15	水	卒業式練習 読み聞かせ 弟中卒業式	14:00	○
16	木	図書館バス	14:00 14:55	○
17	金		14:00 14:55	○
18	土			
19	日			
20	月		14:00	○
21	火	春分の日		
22	水	卒業式総練習	14:00	○
23	木	大掃除	14:00	○
24	金	第88回卒業式 修了式 離任式	11:40	×
25	土	週休日 学年末休業(～3月31日)		
26	日	週休日		
27	月			
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			

和琴小ホームページ <http://163.44.3.160/app-def/S-102/washou/>

和琴小学校の取り組みや児童の活躍等を随時紹介していきます。ご一読のほど、よろしく願いいたします。



# 2月の和っ子

## ■冬のスポーツフェスティバル

1月30日(月)に、へき複2校(美留和小・和琴小)合同の「冬のスポーツフェスティバル」が行われました。



前半のスケート記録会では、50m、100m、300m、500mの中からそれぞれ1種目選んで出場しました。どの子も最後まで一生懸命滑る姿がかっこよかったです。後半は2つのお楽しみゲーム、「そりりレー」と「宝探し」を行いました。

天候にも恵まれ、青空の下、雪と氷を満喫した一日になりました。

## ■食育指導



2月3日(金)と7日(火)には、弟子屈中学校の栄養教諭の中野先生を講師にお迎えし、食育指導を行いました。

低学年は、給食センターの仕事や赤・青・黄の3つの食品群について、中学年は、噛むことの大切さについて、高学年は、バランスのよい食事について、それぞれ教えていただきました。

今回の学びで、よりよい食事の習慣を身につけてほしいと思います。

## ■5・6年別海町立西春別小学校との交流

2月8日(水)に5・6年生が別海町立西春別小学校との交流学习を行いました。

タブレット端末を使ってのオンライン交流でしたが、準備しておいたスライドを使いながら、それぞれの町や学校の様子を紹介しあいました。



次回は総合的な学習の時間で学習したことを交流する予定です。

## ■冬のふるさと体験学習

2月10日(金)には、冬のふるさと体験学習を行いました。

今年には川湯ビジターセンター裏の林を活動場所とし、保護者の方にもご参加いただき、みんなでクロスカントリースキーを楽しみました。また、大きな斜面を使ってのそり滑りも楽しむことができ、子どもたちも大満足の日になりました。

講師の齋藤哲治様、祖父江健一様、たいへんありがとうございました。



## ■新一年生一日体験入学



2月13日(月)に、令和5年度の新生1名を迎えて一日体験入学を行いました。

当日は、5名のお兄さん、お姉さんが大活躍でした。

「学校は楽しくてみんなやさしいなと思ってもらう」ことを目標に準備してきたそうで、教室の飾りつけも、新生への接し方も、心のこもったものでした。新生も「おもちゃを作るのが楽しかった」としっかり感想を言うことができました。

4月から一緒に勉強したり、遊んだりするのが楽しみです。

## ■令和5年度前期児童会役員選挙

2月16日(木)に令和5年度前期児童会役員選挙が行われました。

今回も本物の投票箱を町からお借りして投票を行いました。本物を目の前に



緊張しながら投票する児童の姿に、選挙や投票の重みを感じました。児童会長に立候補した児童は、「みんなが楽しめる学校にしたい」、副会長に立候補した児童は「思いやりのある学校にしたい」とそれぞれ抱負を語りました。春からの活躍を期待しています。

令和5年度前期児童会長 石井 綾 さん  
副会長 祖父江正雄 くん